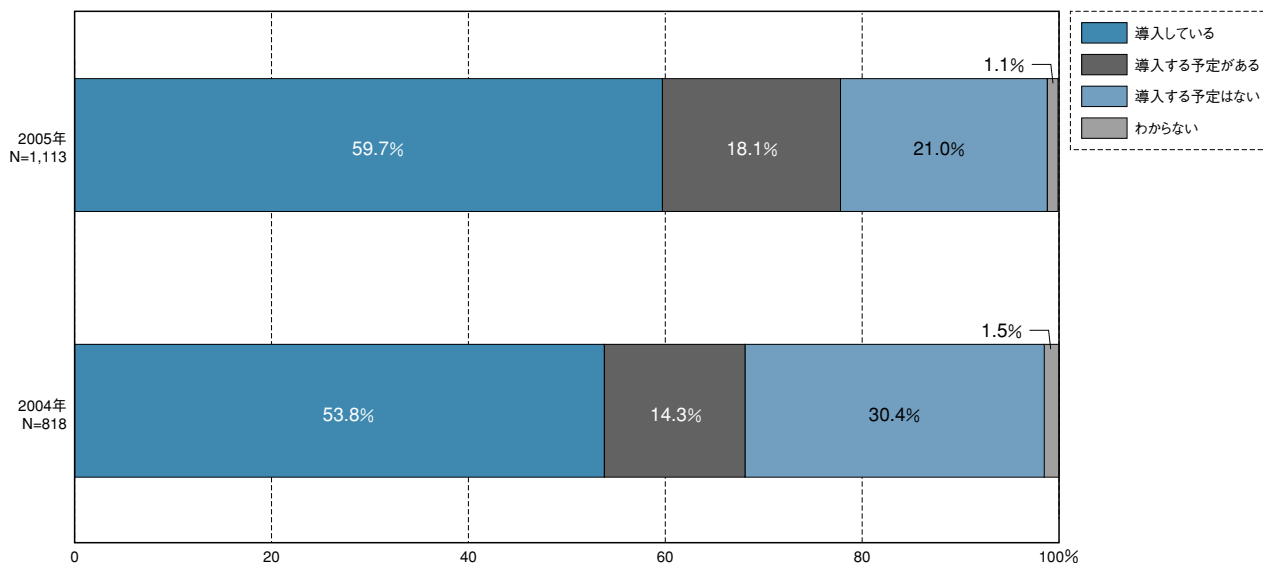


# イントラネット

## 59.7%がイントラネット導入済み

資料3-4-9 イン트라ネットの有無 (2004年-2005年)

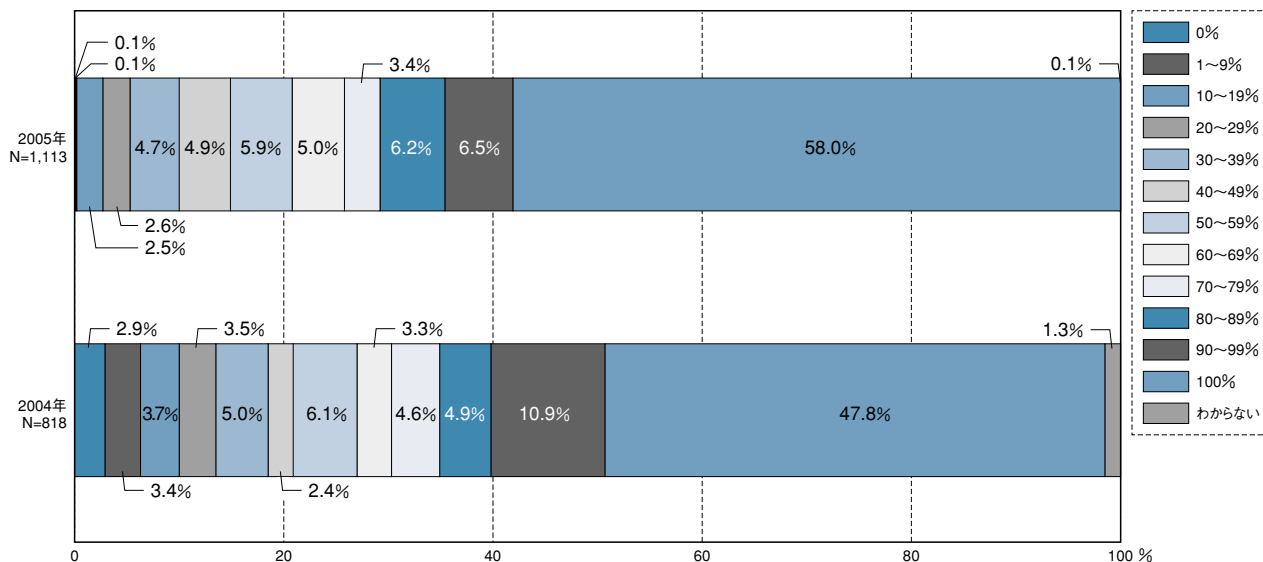


イントラネットは、59.7%が導入しており、利用意向も合わせると8割近い。昨年と比較すると導入意向も高く、広帯域でスピードを確保できる通信回線を導入している企業が多くなっていることなどが、大きく影響していると推測される。

©Access Media/  
impress,2005

## 各従業員がメールアドレスを持つ状況は必須

資料3-4-10 メールアカウント発行比率 (2004年-2005年)



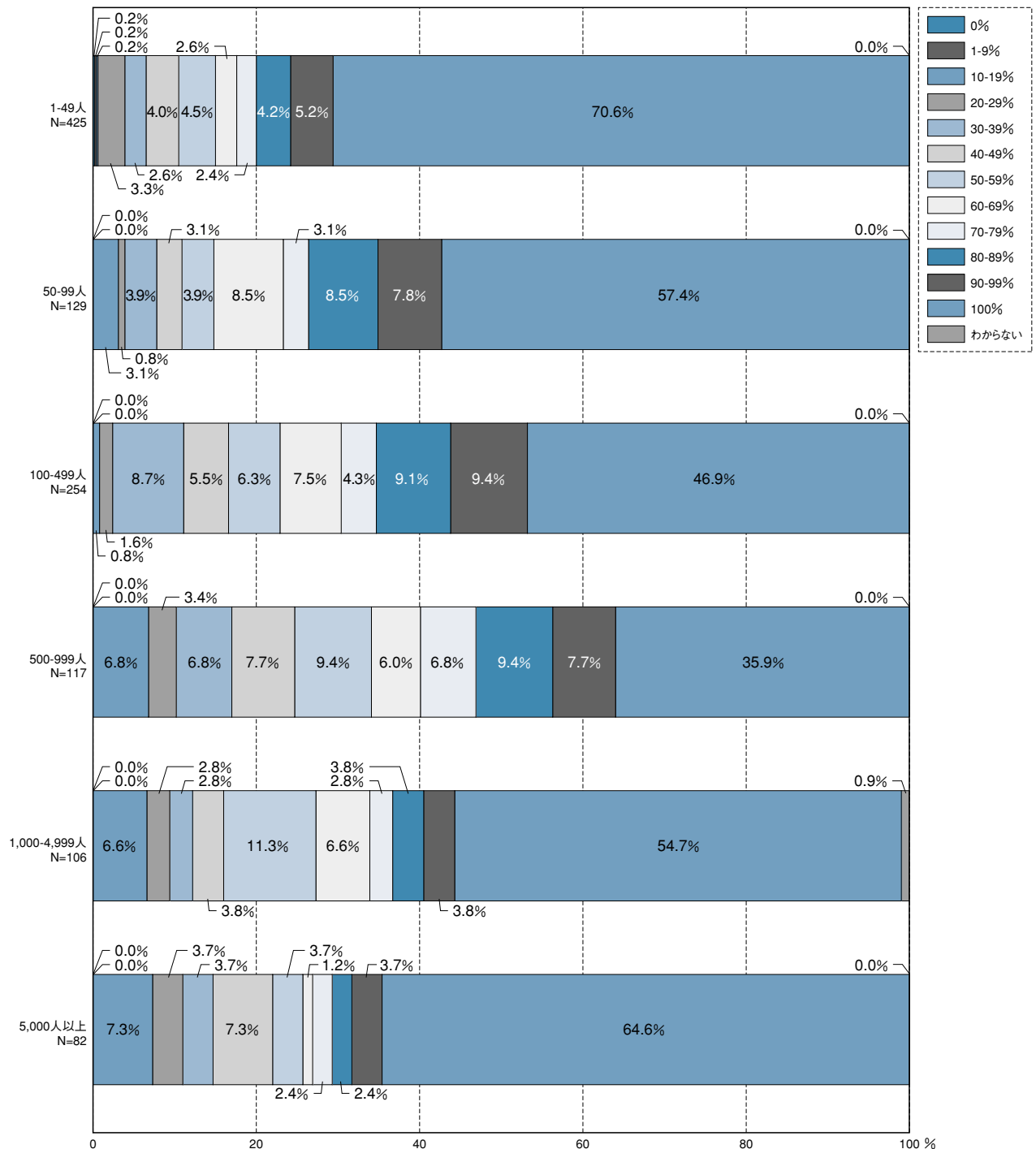
メールアドレスの発行については、全員に与えている（100%）率は58.0%であり、昨年より1割増加している。インターネット利用可能なハードウェア比率と近い数字であり、各従業員がメールアドレスを持つ状況は必須となっていることがうかがえる。

©Access Media/  
impress,2005

## イントラネット

## 小規模企業での発行比率は7割

資料3-4-11 従業員規模別 メールアカウント発行比率



従業員規模別では、1-49人規模の企業で全員に与えている比率が70.6%と最も高い。ここでも、インターネット利用可能なハードウェアの結果と相関がみられ、インターネット利用可能なハードウェアでは各自メールが使えることが当然となっていることがうかがえる。

©Access Media/  
impress,2005



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)